



岩内第一中学校ホームページ<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/dai1chu/> 第11号 令和元年12月2日(月)

「やまとしぐさ」

校長 加藤 秀典

去る10月31日(木)に、学校運営協議会(コミュニティースクール)が東小学校で行われました。第2回目となる今回は、東小と一中それぞれの前期の活動について紹介をしながら前期学校評価(学校だより10月掲載)について報告した後、各委員よりご意見を頂きました。その中に、挨拶についての話がありました。「朝の登校では、東小の児童や一中生の挨拶がとても良いと思います。」「生徒さんによっては、しっかり止まって、礼をしながら挨拶をしてくれます!」など、大変嬉しいお言葉を頂きました。頂いた話から、ある新聞のコラム記事が浮かびました。

『しぐさが美しいのは、その型(姿)をつくる精神が美しいから!』“やまとしぐさ”という考え方である。日本人が生活の中で何気なくみせる「しぐさ」は内面からの品性を醸し出し、その人の際だった魅力になっている。これは、日本人が古くから伝承されてきたところが大きく、その一例が「お辞儀」である。お辞儀は挨拶とセットになっていることが多く、挨拶は言葉として、お辞儀はその時の型(姿)となる。「おはようございます」「こんにちは」と挨拶をする時は、背筋を伸ばしてお辞儀をする。そこには、相手への感謝や敬意の念が感じられる。だから「お辞儀」から「お」が外せられない。

約一ヶ月半に渡って開催されたワールドカップラグビーでは、試合終了後に外国チームが声援を送った日本人の観客スタンドに向かって、多くのチームの選手とスタッフが一堂に整列し一礼をする(お辞儀をする)ことが、大きく報道に取り上げられました。ラグビーは紳士のスポーツとして「礼儀正しく、お互いを尊重し合い、全力を尽くす。一旦試合が終われば“ノーサイド(敵味方なし)”」は、言うまでもありませんが、ワールドカップで観客に向かって一礼をする光景は今までに例がありません。これはホスト国(開催国)として万全の準備を進め、大会期間中様々な形で選手はもちろん試合観戦に訪れた外国人への“おもてなしの心”が伝わった姿です。記者会見で某チームの主将が「素晴らしい応援だった。できるだけ日本人たちとつながりたい、お礼したいと思った。」と、語っていました。国境を越えて日本の文化が伝わった「お辞儀」を、日常生活の中で当たり前の姿として一中生が実践できるよう、心を育みたいと思います。そのためには、私たち大人が心を伝える挨拶ができなければなりませんね。



後志中文連弁論大会

11月12日(火)
後志中文連弁論大会が開催されました。岩宇地区を代表し、本校2年生の青柳眞子さんが出場し、見事な発表で入賞を果たしました。

弁論大会は来年度も開催予定です。日常生活の何気ない出来事に関心を持ち、中学生ならではの視点で、思い、考え、等を表現してほしいと思います。

～令和元年度後志中学校文化連盟弁論大会～
2位2席 2年 青柳 眞子 さん



岩宇児童生徒俳句大会

岩内第一中学校では、国語の授業で取り組んだ俳句を、岩宇児童生徒俳句大会に出品しています。多数の応募作品の中から、下記の7名の生徒が入賞しました。

表彰式は11月9日(土)、岩内町文化センターにて行われました。入賞作品は、いずれも本校ホームページで紹介しています。力作揃いの作品に、中学生の豊かな感性がうかがえます。どうぞご覧ください！

～第15回岩宇児童生徒俳句大会～

岩内町長賞	3年	大須賀	萌	さん
共和町長賞	1年	細矢	莉人	さん
泊村長賞	3年	長谷山	麻姫	さん
共和町教育委員会教育長賞	3年	阿部	傑	さん
神恵内村教育委員会教育長賞	3年	阿部	尋斗	さん
北海道新聞社賞	3年	佐久間	勇真	さん
佳作	3年	前川	了	さん

第15回岩宇児童生徒俳句大会表彰式



中学生の「税についての作文」入選

3年生の社会の授業では、税金について学習します。その一環として、中学生の「税についての作文」に取り組み、例年、作品展に応募しています。今年度は下記の3名の生徒が見事に入賞を果たしました。また、11月27日(水)には校長室にて表彰式も行われ、納税貯蓄組合連合会ははじめとする方々から賞状と副賞をいただきました。

～令和元年度中学生の「税についての作文」～

北海道納税貯蓄組合連合会 会長賞	多賀	文哉	さん
俱知安税務署長賞	造田	ありさ	さん
俱知安税務署長賞	浜辺	未来	さん



人権作文コンテスト

夏休みの課題として提出された作文の中から、人権問題にかかわる作品を、人権作文コンテストに出品しました。後志管内各地から応募された数多くの作品の中から、下記の3名の生徒が入賞しました。表彰式は12月5日(木)札幌法務局俱知安支局にて開催されます。

～第39回中学生人権作文コンテスト俱知安地区大会入選作品～

最優秀賞	3年	長谷山	麻姫	さん
支局長賞	1年	小田	晴翔	さん

～第39回全国中学生人権作文コンテスト

奨励賞	3年	長谷山	麻姫	さん
-----	----	-----	----	----

札幌地方大会入選作品～

12月の月行事予定

1	日	後志小中学生卓球大会(倶知安)
2	月	全校朝会 三者面談②
3	火	三者面談③ 中文連書道絵画工芸展～9日(余市)
4	水	三者面談④ 社会を明るくする運動作文表彰式
5	木	三者面談⑤ 人権作文表彰式 特別支援合同学習
6	金	
7	土	若狭杯近隣市町村バレーボール大会(洞爺湖町)
8	日	
9	月	校内推薦委員会 地域学校公開週間～13日
10	火	
11	水	授業参観日 保護者懇談会 給食試食会
12	木	大掃除週間～21日
13	金	学期末業務日 ※部活動中止
14	土	後志室内陸上競技大会(共和)
15	日	
16	月	一斉専門委員会
17	火	
18	水	
19	木	職員会議
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	大掃除
24	火	2学期終業式
25	水	冬季休業～1月14日(火)まで
26	木	バスケットボール新人大会北海道大会(余市)
27	金	バスケットボール新人大会北海道大会(余市・小樽)
28	土	バスケットボール新人大会北海道大会(小樽)
29	日	年末休業
30	月	年末休業
31	火	年末休業・大晦日

社会を明るくする運動作文コンテスト

人権作文と同様に、夏休みの作文の中から、社会を明るくする運動～犯罪や非行の防止、立ち直りを支える地域のチカラ～に関わる作品を、作文コンテストに出品しました。本校からは下記の3名の生徒が岩内地区保護司会会長賞を受賞しました。表彰式は12月4日(水)16時30分から、岩内町働く婦人の家で行われます。

～第69回「社会を明るくする運動」作文コンテスト～

岩内地区保護司会会長賞	3年	北見	さくら	さん
	2年	土居	智輝	さん
	1年	楠谷	琉斐	さん

※2年:土居さんの作品は、札幌地方推進委員会
優秀賞を受賞しました。